

第13回コイヘルペスウイルス病に関する技術検討会の概要 について

4月22日（水曜日）に農林水産省において開催されました第13回コイヘルペスウイルス病に関する技術検討会の概要をお知らせします。

本検討会では、農林水産省及び（独）水産総合研究センター養殖研究所から発生状況及び調査・研究の報告が行われました。また、茨城県から霞ヶ浦北浦におけるコイ養殖再開に向けた取り組みについて説明があり、茨城県は、更に具体的な対応策を検討することとなりました。

1. 日時

平成 21 年 4 月 22 日（水曜日）14 時 00 分～17 時 00 分

2. 場所

農林水産省水産庁漁政部第2会議室（東京都千代田区霞が関1-2-1）

3. 概要

(1) 現状報告について

農林水産省から、

(ア)平成20年のKHV感染コイの発見件数は101件となり、昨年（133件）の約4分の3、ピーク時の平成16年（910件）の11%に減少しました。

(イ)養殖場におけるKHV病の発生件数は、15件（前年20件）と減少しました。

等、最近のコイヘルペスウイルス（KHV）病の発生状況について報告を行いました。

(2) 試験・研究について

(独)水産総合研究センター養殖研究所から、

(ア)KHV病の感染耐過コイからのウイルス検出技術

(イ)養殖・加工施設からのまん延防止策としての卵の安全かつ簡便な消毒方法及び排水の効率的処理方法

(ウ)天然水域におけるKHVサーベランスの結果

について説明を行いました。

(3) まん延防止措置について

茨城県から、霞ヶ浦北浦におけるコイ養殖再開に向けた取り組みについて説明がありました。これに対して、検討会委員及び農林水産省から、まん延防止措置の実効性の証明とその確実な実行を担保する必要性を指摘しました。茨城県においては、コイ養殖再開に向け、更に具体的な対応策を検討することとなりました。

<添付資料>

- ・ 議事次第
- ・ 委員名簿
- ・ 資料 1
- ・ 資料 2
- ・ 資料 3

お問い合わせ先

消費・安全局畜水産安全管理課水産安全室

担当者：田垣、坂内

代表：03-3502-8111（内線 4539）

ダイヤルイン：03-6744-2105

FAX：03-3501-2685

当資料のホームページ掲載 URL

<http://www.maff.go.jp/j/press/>